

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 救急部 大谷 典生

【研究責任者】

聖路加国際病院 救急部 大谷 典生

【研究代表者】

帝京大学医学部 救急医学講座 神田潤

熱中症と診断された方を対象とした疫学調査

1.研究の対象

- ・調査対象となるのは、2017年7月1日から9月30日までの間に熱中症のために当院を受診し入院された方です

2.研究の目的・方法

- ・この調査は重症熱中症の全国規模の実態調査です。熱中症の原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防の方策を検討することを目的としています。
- ・なお、この調査では、通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。研究期間は研究倫理審査委員会承認後～2018年9月30日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

- ・研究に用いる情報は患者の診療録から抽出します。具体的には、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見 等となります

4.外部への試料・情報の提供

- ・データの収集はFAXとWeb登録によって行います。事務処理は、その安全性を第三者機構により認証された業者を選定しています。収集された情報は日本救急医学会事務局にて保管し、研究終了後は、記録を2018年8月末まで保管した後に紙媒体の資料はシュレッダーにて廃棄し、電子データは匿名化した状態で完全に消去します。

5.研究組織

日本救急医学会 熱中症に関する委員会 委員長 清水敬樹
全国救命救急センター
日本救急医学会指導医指定施設
大学病院救急部